

平成 27 年産米の放射性物質検査結果について(第 1 報)

平成 27 年産米の出荷前検査については、旧 44 市町村単位を検査区域として、各 2 点ずつ合計 88 点を対象に実施します。検査結果が判明するまでの間は生産者等に出荷、販売等の自粛を要請し、安全性を確認した区域から出荷自粛を解除することとしています。

このたび小国町において検査を実施した結果、全て不検出であり、安全性を確認しました。同町の出荷自粛を解除しましたのでお知らせします。

なお、その他の区域の検査結果については、順次お知らせします。

【検査結果】

(単位：ベクレル/kg)

No.	市町村	検査区域 旧市町村 (平成の合併前)	採取日	放射性セシウム	
				セシウム 134	セシウム 137
1	小国町	小国町	8 月 25 日	不検出(<4.8)	不検出(<4.3)
2	〃	〃	8 月 25 日	不検出(<4.0)	不検出(<4.0)

※ 1 基準値：一般食品 100 ベクレル/kg

2 検査機関：日本環境科学(株)

3 分析方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

4 検査結果の()内は、検出下限値

注) 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

平成 27 年産米放射性物質検査結果

平成 27 年 8 月 27 日現在

 : 出荷自粛を解除した市町村

